

あなたらしく生きられる社会をめざして

企業訪問に行ってきました。

平成19年「子育てにやさしい事業所表彰」で栃木県知事賞を受賞した社会医療法人恵生会黒須病院と平成20年宇都宮市男女共同推進事業者表彰「きらり大賞」を受賞した宇都宮ヤクルト販売株式会社のサービスセンターがさくら市にあることから、男女共同参画の視点でどのような取り組みをしているのか伺いました。

子育てにやさしい事業所表彰……子育てと仕事の両立支援に取り組んでいる事業所を表彰。

きらり大賞……男女共同参画社会の実現を目指すため、男女の性別にかかわらず個性と能力を發揮できる、働きやすい職場づくりに積極的に取り組んでいる事業者を表彰。

企業訪問 黒須病院 編

1月26日、男女共同参画推進委員のメンバーで、社会医療法人 恵生会黒須病院に行ってきました。

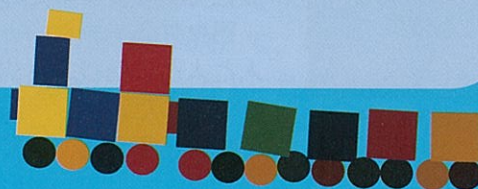
平成19年に「子育てにやさしい事業所表彰」で知事賞を受賞されていることから、これまでの経緯や現在の状況について、お話を伺いました。

昭和40年代から、看護師の子供を預かる託児所を設置し、その後、法規制等に対応するため、7年前からは付属さくらんぼ保育園としてアウトソーシングで運営されているとのことでした。看護師不足への対策として導入したのですが、職場の隣にあり預けやすく、安心して働けるため、必要不可欠のものとして定着しています。

育児休業をはじめ男女共同参画という視点でのご意見として

- ① 公務員等が率先して男性が育児休暇を取得しないと男性の取得率は向上しないのではないか。家事・育児と仕事を両立するのに、女性の負担はまだ大きい。
- ② 現実には1年休業すると特に医療の現場は日進月歩で技術が進んでおり復帰が困難となるので、職場のサポート体制が重要である
- ③ 女性や若い男性職員に責任のある役職につきたくないという傾向があり職員の育成も課題である

というお話を伺いました。



2月13日には 宇都宮ヤクルト販売株式会社さくらセンターにも行ってきました。

宇都宮ヤクルトは、平成20年に宇都宮市「男女共同参画推進事業者表彰」できらり大賞を受賞しています。ヤクルトでは県内28か所に出先センターがあり、そのうち25人は女性がセンターマネージャーです。人材育成に力を入れており、ヤクルトレディー→トレーナー（指導者）→センターマネージャー→主任→係長→課長とキャリアアップしていく女性もいるそうです。

子育て真最中の女性を支援して働きやすい環境を整えるため、保育所も設置しています。

ヤクルトレディーひとりひとりが、お客様にとってなくてはならない存在になること、さらにそのことを通して社会貢献していくことが企業理念です。2月には、さくら市と協定を結び、ヤクルトレディーが地域の子供や高齢者を見守る活動もしています。



それぞれ女性が多い職場で、現場の貴重なお話を聞くことができとても有意義な懇談でした。地域の隅々で女性が頑張っている様子が伺え、元気をもらいました。お忙しい中対応してくださいましたことに心から感謝いたします。最後に一言・・・男性は女性の1万倍傷付きやすいという統計があるそうです・・・(笑)



栃木県 次世代 人材づくり研修

研修に参加した山田志津子さんに感想を寄せていただきました。

「新しい自分に会いに行こう」というテーマのもと、次世代人材づくり2014に参加しました。

グループ訪問したカルビー(株)新宇都宮工場では、育児休業取得後に復帰した女性社員が、主婦ならではの商品開発事業を工場長に提案した話や、こどもの体調不良による欠勤で、他の社員に負担をかけてしまうことへの申し訳なさを感じていた女性社員が、自分が短時間勤務の中で何ができるかを考え、同じような子どもをもつ短時間勤務者グループをつくり、欠勤でもカバーできる体制を整えた話などを聞きました。

女性が、生活と仕事のバランスをうまくとるためには、自分の状況を周囲の人に理解してもらえるように自ら行動することがまず大切なのだと思います。

子育てと仕事が両立できる例や、職場復帰がしやすくなった例など、女性の職場環境は私が体験した時代と比べ少しずつ変化はしていますが、さらに女性の活躍の場が広まればと感じます。

その中で、私が実感している「女性が社会で活躍するために必要なこと」の一つに同性である女性同士の間人関係のあり方も、必要な要素だと思います。

男女共同参画といっても、様々な場面において性差は否めなく、今回の研修を通じ、人と人との結びつきや、目的を共有する居場所づくりがいかに大切なものであるかを学びました。

さくら市でも、誰でも気軽に集まれる場づくりができればと思います。



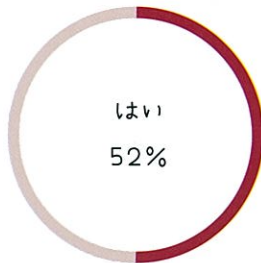
右端・山田さん

2014あ！さくら博アンケート結果

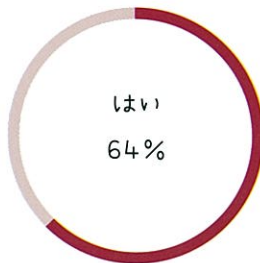
10月26日に開催された「ゆめ！さくら博」会場で、男女共同参画に関するアンケートを実施しました。答えてくれたのは、高校生以上167名と中学生以下135名。家族や友達と遊びに来ていた皆さんの「男女共同参画」がどうなっているか、見てみましょう。



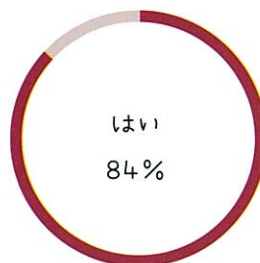
「らいくゆう～」を読んだことがありますか？



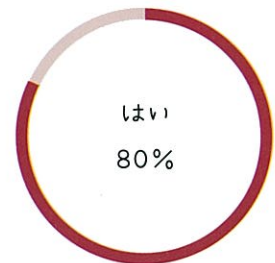
家庭や地域職場で男性の方が優遇されていると思いますか？



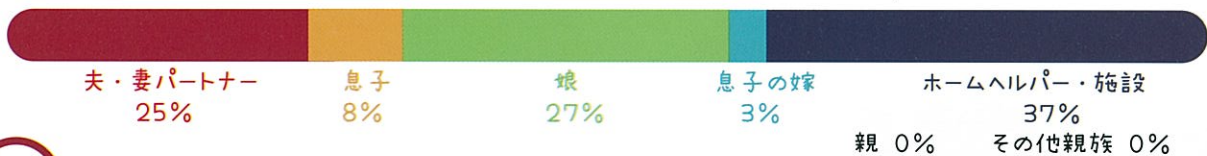
さくら市は子育てしやすい環境にあると思いますか？



仕事や家庭生活、自分の人生が充実していますか？

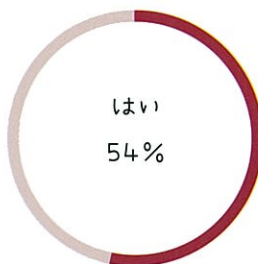


自分が介助・介護が必要になったら誰に看てもらいたいですか？

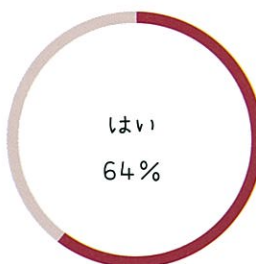


小中学生向けの質問です

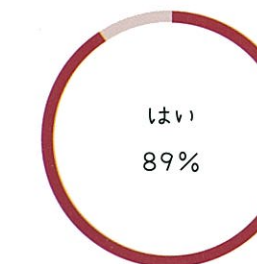
男らしく女らしくないと言われたことがありますか？



掃除や洗濯などは家族全員で協力してやっていますか？



障がいのある人や外国の人、男女の区別なく、いろいろな人々と仲良くできますか？



男女共同参画に関するアンケートにご協力くださりありがとうございました。

アンケートの結果より、さくら市が子育てしやすい環境にあると思う方が84%と嬉しい結果でした。また、男性に優遇された社会であると感じている方が多いようでした。老後の介護のアンケートの「誰に看てもらいたいですか」という項目で、年配の男性はパートナー（奥さん）に、それに対して年配の女性は介護施設との回答が目立ちました。ある年配のご夫婦が仲良くアンケートに答えてくださったのですが、ご主人が「奥さんに看てもらいたい」と回答したのを見て、奥さまが「あんた！私に看て貰いたいなんて、私いやだよ！」と一言。ご主人の後ろ姿が何だか寂しそうでした（笑）。男性は、老いると奥さんには頭が上らないようです。それに比べて若夫婦は、仲よくお互い話し合いながら回答してくれていました。

さくら市男女共同参画推進委員からの

大森 陽子

個性を認め合えるまちづくり。そんな思いで委員になり随分たちました。社会はどんどん変化し女性の社会参画も増えてきました。そんな中男性の家事への参加はまだまだ遠いなあと感じています。

藤田 浩子

あなたの幸福度は？幸せと感じる基準は様々。男女共同参画の視点からはどうでしょう？性別を問わず家庭で、職場で、地域で豊かに生活しているでしょうか？私たちもネットワークを広げいろいろな情報を発信したいですね。

福田 敦子

「男女共同参画社会」を法制化した政策に掲げなくても、普通に男女平等、平和な社会にならないのでしょうか。次代を担う子供たちのためにも、ささやかであっても平和と平等のメッセージを発信できたらと、ただそう願っています。

藤田 深雪

第3次さくら市プランの中で、男女の地位平等の問いがあり、「平等になっている」が1番高いのが学校で48.1%。学校と職場の開きが28.3%もあり、このことは新社会人の負担となり学校教育が報われていないのが見える。

澤村 まつ子 委員長

いきなり何も分からない私が委員長となり、4年が過ぎてしまいました。委員会の運営がうまくいかず、委員・事務局の皆さんにご迷惑をお掛けしましたが、大変勉強になりました。委員の皆さん感謝です。ありがとう！

田中 崇子 副委員長

男女共同参画委員としての4年間の活動を通じて、男と女という違いだけでなく、人と人それぞれの良さや違いを認め合う。そして、「自分らしさ」を大切にできる。そんな社会を目指していきたいと感じました。

小林 都

多様な世帯や様々な働き方の今、社会の仕組みは高度成長期の家族モデルのまま。そのひずみやしわ寄せは、子育ての環境に集中する。家庭や職場で固定されない男女の役割分担。我が家からも改革の奇跡を起こしたい。

笹沼 良子

同居の家族の中で、女性は私一人。何かの折にふと「女の子がいれば家事を手伝ってもらえるのに」と思ったりして、ひとり苦笑してしまいます。意識を変え現状を変えるのは簡単ではありませんが、少しずつでも前進できればと思います。

大谷 恭子

委員会活動に携わり、様々なセミナーや講演会に参加させていただき、まず自分自身の意識改革、そして周りへの広報活動と、その時々仲間たちと一緒に楽しく、地道に取り組んできた。まだまだ地域に根付くとまではいかないが、深く浸透させられるような活動をしたい。



新委員募集

さくら市男女共同参画推進委員を随時募集しています。わたしたちと一緒に市の男女共同参画に向けた活動を行ってみませんか？イベントへの参加や情報紙の発行、また、あなたが考えた事業を行ったりと、より住みやすく明るいさくら市を目指して楽しみながら活動していきましょう！申し込み、問い合わせは下記企画政策課まで。